

団体名：愛媛県立南宇和高等学校

面積：100 a

所在地：愛媛県南宇和郡愛南町

構成員：73名

認証：GLOBALG. A. P.（平成30年4月）

取組品目：河内晩柑・甘夏

応募区分：人材育成の部

## 取組の紹介

- 同校は、地域農業の活性化、国際水準に沿った農業を実践する人材の育成に取り組んでいる。  
町特産の河内晩柑と甘夏の柑橘2品種で、認証取得に挑戦、平成30年4月に県内の教育機関では初めてGLOBALG. A. P. 認証を取得した。  
柑橘では全国の高校で初めての取得となった。
- 県内で最も早くGLOBALG. A. P. 認証を取得した農業生産法人が開発したICTシステムを使用して、帳簿管理の効率化を図り、本年の継続審査にも合格。審査の様子は公開され、他校の認証取得の気運を高めることに役立つのみでなく、同校のGAPに対する前向きな姿勢を広く情報発信できた。
- 認証取得後のPR活動も積極的に行っており、特に「愛媛・南予の柑橘農業システム」の日本農業遺産への認定を目指した国際シンポジウムでは、パネリストとして列席、GAP認証取得の活動報告を通じてGAPの重要性・将来性について県内外の方々にアピールすることで、日本農業遺産の認定につなげることができた。
- 首都圏や沖縄での販売実習では、GLOBALG. A. P. 認証を取得した柑橘のジュース等を販売し、県外にも広く取組をアピール。全国高校生「商い甲子園」では、GLOBALG. A. P. 認証を取得した柑橘であることをPRし、ジュースやジェラートを販売。結果、優勝という輝かしい成績を収めることができた。



GAP 学習会（座学）



国際シンポジウムでの発表



全国高校生商い甲子園表彰式